

木馬会会報 (第59号)

＊天皇賞・秋特集＊



96/10/25

～木馬達の予想～

本誌 こだわりの“へな”

天皇賞 (秋)

◎…サクラローレル バブルガムフェロー

△…マーベラスサンデー マヤノトップガン カネツクロス

…“へな”の理屈…

流れの緩急にかかわらず常に鋭い脚を使えるサクラローレル。しかも最後方からではなく、中団もしくは好位から差せるのが最大の強みだろう。春の天皇賞、さらにオールカマーをみると今まで体質的に弱かった馬が一気に本格化し、まさにピークを迎えているといった感じで、自信をもって本命に推す。相手はバブルガムか武マーベラスで90%大丈夫だと思うが、どちらかといえば休み明け・初古馬対戦だった毎日王冠で3着になったバブルガムフェローに素質の高さを感じ上位に推す。4歳ということで2キロ減の特権が与えられており、昨年のジェニユインよりは総合力で勝ると考えるとサクラにとって最大の敵になるのは間違いない。武マーベラスは今回で真の実力がわかるだろう。先行できる実力馬マヤノとカネツを押さえれば大丈夫だ。

栄蔵の1番弟子 TP

天皇賞

◎…マーベラスサンデー ○…バブルガムフェロー

▲…サクラローレル カネツクロス △…マヤノトップガン

～たかPの屁理屈～

平成に入ってから天皇賞・秋は1番人気不振であるが、それは休み明け。(オグリキャップ、トウカイテイオー、ナリタブライアン)が多かったためで、実質的に順調に使われてきたオグリキャップ(2着)、メジロマックイーン(1着降着)以外ではライスシャワー、ビワハヤヒデ(レース中故障)がこけたのみである。今回のレースは平成元年の、スーパークレーク、オグリキャップ、イナリワン、メジロアルダンが順調に使われてそのとおり上位を占めた(イナリワンは別)時と似ている。今回の有力馬はライスシャワーのように中距離のスピード競馬に不安がある訳ではなく、実力が発揮できないのはレース中の故障ぐらいである。で、あるからあえて穴を狙う必要はないと思われる。

さて、直前になって流れたトヨーリファールの回避情報がレースに与える影響は思いのほか大きい。逃げる馬がいなくなった。カネツクロスは前走で押える競馬を覚え込ませたし、トウカイタローが逃げるのだろうか。ジェニユイン、トップガンは逃げたくないだろう。休み明けのキングオーか？とにかくどう転んでもHペースになる訳がなく、上がり35秒程度の直線勝負になるだろう。直線は激しい叩き合いが予想され、そこで要求されるのは切れ味ではなく勝負根性であろうと思われる。

本命はマーベラス。時計勝負に不安がなく、勝負根性があるためいつもきっちり勝つ。全く隙のない馬である。往年の名馬シンザンはこんなだったのだろうか。ここで勝てば、JCでも本命に推せる。

相手だが、強い馬が順調にこまを進めてきたのは確かだが、実はどの馬も不安点を抱えている。ローレルはここ2戦緩ペースのレースをしており、淀みない流れになり、ステイヤーよりマイラーが良績を残すようになった最近の傾向から、あまり信用できない。また、府中に良績がないのが気になるし、

展開的にも差しか経験していないので、どう出るか不安な一面もある。オールカマーを勝った馬の成績が良くないというデータは、勝った馬がオグリ、ラケットボール、ジョージモナーク、ツインタールボ、イクノディクタス、ビワハヤ、アマゾンであり、出走すらできないジョージ、アマゾン、レース中骨折のビワ、毎日王冠を使って本番で2着のオグリを除くと1流馬がいないので余り神経質になることはないだろう。リアルシャダイと同じヘイルトゥリーズン系の種牡馬プライアンスタイム産駒で、ライス、ナリブに見られたように気力の充実した時は強いが、一度気力が萎えるとすぐにもとには戻らないのではないかと懸念されるマヤノは田原の腕を持っても復活は疑問。カネツは展開的に有利だし、的場もなんかしうだが、時計がないのが気になる。ということで対抗はバブルガム。私は再三言っているとおりこの馬の能力をマーベラスサンデー以上と非常に高く買っている。確かに前走休み明けで体重が減ってきたのは痛い。なんとなくこじんまりと見えて迫力がなかった。しかしこの馬は中距離型であり、スピード競馬には一番合っていると思う。

他にも何頭か穴としては魅力的な馬がいるが、ジェニユインは、元々毎日王冠を叩いて本番のスケジュールを組んでいたのが、調教が遅れたためぶっつけになったという側面があり、安田記念の時ほどの調教量は積まれていない。ベストは華奢な馬で58kgでの実績がなく、展開も向かないだろう。ユウセンショウは前走でGIには足らない馬ということが判明。タローは戦ってきた相手を見れば、ここではまだまだ。今回は上述した5頭で決着するだろうと思う。このレースの自信度70%。(秋華賞は40%だった)

※土曜東京メインの東京スポーツ杯はシグナスヒーローが面白いよ。

予定通り秋華賞は遊ぶ程度に押えたから、損害は少なかったが、誤算だったのがカシオペアSのメイデンホーク。あんなもんだとは思わなかった。フサイチは予定通りだったのになあ。まあ、気を取り直して、今週は頑張りましょう。現在の回収率89.0%。

おけらくん

天皇賞

サクラローレル、マーベラスサンデー、マヤノトップガン、バブルガムフェロー今年の秋の天皇賞はなかなか面白いメンバーが揃い、すんなり人気どおりで決まりそうな気配があると思っていました。サクラローレルの鋭い切れ味、マーベラスサンデーの上昇度、侮れないマヤノトップガン。大舞台であればあるほど力を発揮する横典、武、田原。サクラからの三点でほぼ的中と言ったところでしょうか。

しかし、「荒れる秋天」、一筋縄ではいかないこのレース。今年もちょこっとひねってみました。その結果がジェニユイン!! 昨年四歳でこのレースに挑み、チトセオーの二着、今年はぶっつけ本番ということで、状態としてはあまり良くないかも知れません。でも、そんな気がするんです!!

プロ野球では、ジャイアンツの二年越しのメーケドラマ、オリックスの二年越しの地元での胴上げ、競馬では二年越しの天皇賞制覇なんてね。今年もこれで、“おけら”になります。

◎：ジェニユイン ○：サクラローレル ▲：マーベラスサンデー

△：マヤノトップガン、バブルガムフェロー、ベストタイアップ、トウカイタロー

秋も深まってまいりました。先週からG I戦線が始まりましたが、皆さんはいかがですか？会報によると、先週の中者は誰もいないようですね。ところで最近、ミスターXはどうなっちゃたんですか？確か、いつも大穴狙いをしてませんでしたっけ…？

今週の予想ですが、マーベラスサンデーから流そうと思っていたんですが、先週の秋華賞での武君を見みると、ちょっと不安があるので、結局、マッパガンから。でも、いっぱい太っちゃっていたらねえ、考えもんかも。「天高く、馬肥ゆる秋」とも言いますしね。

ライスシャワの予想はよそう!!

いよいよ今週は天皇賞。先週の秋華賞はエアグルーヴで鉄板と見られていたが、蓋を開けてみれば、万券。今週も何が起こることやら…

ここ数年1番人気はコケまくり、馬連もかなり荒れていますが、作られた1番人気というのも多かったのでは？テイエム、ブライアンは長期休養明けだったし、大好きなライスには距離不足だったし、マックイーンはちょっと意味が別だし、ビワはレース中に故障ということだし。超一流馬なんだから理由はどうあれ勝ってほしいけども、負けた屁理屈は一応ある。

今年はどうかと言えば、「強いものは強い」という結論しかない。ではどちらが勝のか？◎サクラローレルとなる。現時点では死角らしいものはないのではないかな。早い時計での決着になった時に、もしかしたらという気もしないではないが、トーヨーリファールの回避により、逃げるのはタローで決まり。先行馬は数頭いるが、競りかけてまで行く馬はいないはず。そうすれば、スローから平均ペースでながれ、極端に早い時計にはならないのではないかな。そうすれば、普通に走ってくれば勝てるだろう。当初はシューゴロー君も言っていたように無印にする予定であったが、どうやっても消えなかった。素直に相手探しに専念する。以下は消去法により。

まずは、G I 3勝の実績に敬意を表して、マヤノから。先行するこの馬はサクラ以下の格好の標的であり、展開的に苦しい。また前走、道悪に泣き負けたようだが、本当に理由はそれだけか？中間、田原氏曰く、闘争心が無いとか。宝塚こそメンバーに恵まれ勝つには勝った。しかし、この馬の闘争心は阪神大賞典で燃え尽きてしまったような気がする。

次に、マーベラスも消してしまう。確かに強い。記録もすごい。しかし一流どころと対戦していないのは事実だし（連勝は相手が弱すぎ）、復帰後、使い詰めではないのだろうか。勝たれたらしょうがないとして、消す。

次に、バブル。強いのだろうが、クラシックに出ていないこともあり印象が薄い。同じ4才時で比べれば去年のジェニユインの方が強いと思う。せいぜい着までではないかな。

ここらで、人気どころはほとんど消えた。相手筆頭には○ベストタイアップを推す。G Iではちと足りないような気もするが、この馬の末脚にかける。直線手前からヨーイドンの競馬になれば、坂を登ってからサクラとのマッチレースが見られるのではないかな。金杯の脚が忘れられない。天皇賞・春は明らかにこの馬には長すぎであり、得意の東京、叩き2戦目なら、上積みの方が大きいだろう。

他では、毎日王冠で予想外のレースをしたカネツ、そろそろ復活してもおかしくないヤシマとキングオーあたりか。

秋のG 1初戦は惨敗。これで今年はG1を9連敗という過去に経験したこともない暗いトンネルから脱出できない状態。したがって回収率も8割を切ってしまった。春は幸先よく初戦の万馬券をゲットした後全敗なので、秋は初戦惨敗なら逆の現象が起きないかと期待してしまうのはギャンブラーの性（さ）でしょうか？その意味でも荒れる天皇賞をターニングポイントとすべき力が入る。

秋華賞の反省をもう少し。みなさん、会報のバックナンバーを見てもらえばわかりますが、四国の井崎はファビラスラフィンはNHKマイルの本命、エイモシックはオックスの本命だったのです。そして7枠はヒシナタリーとメロウキスでヒメ姫を示していることに気がついたのですが、これはエリザベス女王杯の暗示と思い込んでしまい、古馬ではなく乙女のG 1の秋華賞こそその暗示と気づけなかったのです。グヤシイ。

それにしてもエアが5着にも来れなかったことと、腹が巻き上がり入れ込んで追い込み脚質で時計のないエリモシックがああ速い時計決着で来たことは今でも信じられません。ファビラスの勝利とイブキの惨敗は納得していますが。好時計勝ちのファビラスにはぜひマイルチャンピオンへ向かってもらいたい。パドックのカシャッ！、カシャッ！（音よりフタッシュだが）がエアの敗因とは、残念です。そのあげくに骨折とは。最優秀4才牝馬は苦しくなった。

先週騒いだ関西3才馬フィールドウェイは京都（土）の黄菊賞1600mに、京都新聞杯で敢然と本命を打ったサイキョウシュートは福永で京都（日）のアンドロメダSで登場。ともに単勝負。

天 皇 賞

◎…マーベラスサンデー

○…トウカイタロー ▲…ジェニユイン △…バブルガムフェロー、ベストタイアップ

エブソムC勝ち時点で、マーベラスサンデーの本命は決めていた。武が東京2000m下手とはだれが言うとなぞい。スーパークレークでオグリをクビ差抑え、メジロマックイーンで降着も幻の1着。そうです。この2頭とも京都大賞典からのステップ。日本シリーズは7戦までやることにならないように願っていると言うほど（スポーツ紙の見出しが天皇賞にならないから）自信満々の武君なのです。エアグルーヴで負けたのもプラス。5才の6連勝馬マーベラスが1番人気サクラをぶっ飛ばす。おもいっきり単勝負。

3連勝のトウカイタローを対抗に抜擢。夏の新潟記念勝ち当時はG 3はいつでも勝てるがG 1はちょっと足りない。そう感じていました。しかしタイム分析をしてみるとその上昇ぶりが異常に高いのです。だての3連勝ではありません。そして最強世代の7才の残党です。トーヨーリファールが出ないのは残念（TPさん、毎日王冠は私も取れずに地団駄踏みました）、そして騎手も地味な村山君なので心配ですがレッツゴーターキンに酷似したステップをとっているタローを大抜擢します。なお、レッツゴーターキンが勝ったレースでの断然の1人氣が兄のトウカイテイオーというのも因縁を感じます。

オールカマーの時に触れましたが、オールカマー出走馬は秋の天皇賞で連対できない（直行組ではメジロアルダンのみ）。そして6才世代は弱い。ということで、1人氣サクラローレルをバッサリ消します。それに横山騎手の入れ込み（休んでいる間に武にはるか離され、岡部に並ばれてしまった）が心配です。（横山君は来年の東西リーディングを応援します。）

ローテーション的には毎日王冠組が毎年好走しており、最先着馬となってしまったバブルガムフェローを消す訳にはいかないでしょうが、まだこのレベルでは5才ジェニユインの方が上とみえます。予定の一叩きに得意の府中2000mのベストタイアップまで。

なお、あまり触れたくありませんが、秋華賞同様に私の春の本命が勝つのならマヤノトップガンになります。そうなったら私は涙、涙の物語。マヤノを消した理由はオールカマーを使ったというだけであり、2000m、左回りとも何ら心配ないので実は恐がっています。

次号は菊花賞特集。1日は創立記念日で休みですので、原稿・予想の締め切りはいつもより1日早めます。

第114回 天皇賞

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号	馬名
				ダイタクサージャン	ユウセンシヨウ	ヤシマソブリン	マーベラスサンデー	マヤノトップガン	マイヨジョンヌ	マイネルブリッジ	ベストタイアップ	バブルガムフェロー	ナリタキングオー	ナイスネイチャ	トウカイタロー	ジェニユイン	サクラローレル	ゴーゴージェット	カミノマジック	カネツクロス		
							△	△				◎					◎			△		へなりん
							◎	△			○				△	▲	△			△		トウインカルダンディ
							◎	△				○					▲			▲		TP
							△				△	◎				◎	△					メーヴレス
							▲	△			△	△			△	◎	○					おけらくん
																						心配御無用!
							○	▲				△			△	◎	△			△		YO
																						ナリタのラッキー
							△						△			△	◎			◎		ミスターX
							○	◎				△			△	△	▲		△			ジュワイヨクチュール
							▲				◎	○			×		×			×		ラッキー
					△						○		△				◎			▲		ライスシャワー

優駿	宝塚	天秋	菊花	川女	マイル	J C	阪牝	朝日	スプリング	有馬	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オークス	優駿	安田	宝塚	秋華
へなりん	○	○							○				○	◎	○	○		○	○	
トウインカルダンディ		○						○	○					◎		○		○	○	
TP	○						◎		○				○	○		○			○	
メーヴレス	○							○					○			○			○	
おけらくん	○								○				○					○	○	
心配御無用!	○								○				○					○		
YO	○															○	○		○	
ナリタのラッキー	○					☆												○		
ミスターX	○													○	◎					
ジュワイヨクチュール	○																○	◎		
ラッキー	○	○																	○	
ライスシャワー																				

○...~20倍 ◎...20~50倍 ☆...50倍~